



明治大学
サイバーセキュリティ研究所

「ネット世論操作とデジタル影響工作」 出版記念 ウェビナー

ネットを利用して世論を操作することは認知戦、デジタル影響工作などと呼ばれ、ロシアを中心とする権威主義国でさかに行われるようになりました。平時においても世界各国でデジタル影響工作が展開されており、偽情報はネットの日常に溶け込み、その影響は目に見えない形で大きくなっています。デジタル影響工作の研究は各国で行われているものの、サイバーセキュリティ、安全保障、計算社会学、メディア論などの分野にまたがっており、残念ながら異なる分野の知見を横断的に結集することはあまり行われていません。3月14日に上梓された『ネット世論操作とデジタル影響工作：「見えざる手」を可視化する』（原書房）は異なる分野の専門家8名がそれぞれの専門領域からデジタル影響工作に切り込んでいます。今回のウェビナーは刊行記念として、各章を担当した専門家に担当部分を紹介していただき、混沌としたデジタル影響工作の全体像を知っていただくためのものです。デジタル影響工作という言葉初めて目にする方にはわかりやすく、すでに携わっている方には異なる専門領域からの知見に触れる機会となります。

モデレーター・小沢知裕（先端技術安全保障研究所所長、放送大学非常勤講師）

2023年

4月10日 月 13:00-15:00

川口貴久（東京海上ディーアール株式会社主席研究員）

佐々木孝博（元在露日本国大使館防衛駐在官、明治大学サイバーセキュリティ研究所客員研究員）

岩井博樹（株式会社サイント、情報セキュリティ大学院大学客員研究員）

齋藤孝道（明治大学理工学部教授、明治大学サイバーセキュリティ研究所所長）

4月17日 月 10:00-12:00

藤村厚夫（スマートニュース株式会社メディア研究所フェロー）

藤代裕之（ジャーナリスト、法政大学社会学部教授）

笹原和俊（東京工業大学環境・社会理工学院准教授）

一田和樹（作家、明治大学サイバーセキュリティ研究所客員研究員）

登壇者

詳細情報

参加費：無料 各回定員：50名（先着順） 言語：日本語

参加推奨：サイバーセキュリティ／サイバーディフェンスの理解を深めたい方

お申し込み

Googleフォーム

<https://forms.gle/wLRks1rhX6GzECfe9>



締め切り：4月4日

※こちらのQRコードからもお申し込みいただけます

<主催> 明治大学 サイバーセキュリティ研究所 <https://www.cslab.tokyo>

<お問い合わせ> メール info@cslab.tokyo